

日時	平成 24 年 12 月 12 日（水） 午前 10 時～午前 11 時 00 分
場所	練馬区役所アトリウム地下 多目的会議室
出席委員数	45 名（欠席委員数 5 名）
傍聴者数	1 名
事務局（危機管理室長）	<p>本日はご多忙中にもかかわらず、ご参集いただきまして、誠にありがとうございます。只今から、平成 24 年度第 2 回安全・安心協議会を開催させていただきます。</p> <p>私は危機管理室長の乾と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>協議会の開会に先立ちまして、本来ならば練馬区長の志村からごあいさつさせていただくところですが、区長はあいにく公務が重なっており、欠席でございます。ご了承ください。</p> <p>協議会委員ですが、前回と変更はございません。名簿については、資料 1 として添付させていただいております。後ほどご覧ください。</p> <p>協議会運営事項に移る前に、委員の皆様事務局からお願いがあります。ご発言いただく場合には、挙手をしていただき、係の者がマイクを持ってお席にまいりますので、そのマイクを持ってご発言いただくようお願いいたします。</p> <p>次に審議事項に入ります。それでは、ここでマイクを会長にお渡しし、協議会の進行をお願いしたいと思います。内田会長、お願いします。</p>
会長	<p>皆さん、こんにちは。第 2 回目の会議でございますが、皆様お変わりなくお元気でご出席していただき、有難うございます。安全・安心協議会は、練馬区で毎日、何事もなく、安全で安心な暮らしが実現できるように協議する場として結成されました。今日も、重要な諮問事項や議題がございますので、慎重なご審議とご判断のほどよろしくお願いいたします。また、時間に限りがございますので、ご理解のほどをお願いするとともにご挨拶とさせていただきます。本日は有難うございます。</p> <p>それでは審議事項に入ります。平成 24 年度第 1 回協議会において練馬区長から諮問を受けました「震災時における地域の防犯・防火体制」ですが、本日はその答申内容について決定させていただきたいと考えています。</p> <p>ご協力をいただくようお願いいたします。</p>

事務局 (安全・安心担当課長)	<p>この諮問事項についての検討内容と答申の案文につきまして、事務局に用意させております。事務局から説明させていただきますので、ご意見など頂戴したいと考えております。</p> <p>それでは、事務局の方から検討事項について説明させていただきます。</p> <p>「諮問文・骨子案」…資料2  「骨子案アンケート回答」…資料3  「答申案」…資料4  (内容について資料参照)</p> <p>検討経緯と答申案についての説明は以上でございます。</p>
会長	<p>有難うございます。</p> <p>この件につきまして、質問あるいは答申案文につきまして修正意見等ありましたら、ご発言願います。</p>
委員	<p>ただいまの説明を聞きまして、具体的にどこにどのように進めていくかという情報が無いのでわかりません。私は町会に入っておりますが、町会でこのような話し合いをしたことがありません。私が住んでいる近所で防災会とか非常時に何をすべきかを話し合っている団体があれば、行政から紹介してほしいと思います。実際に話をしてみないとわかりません。新たに組織をつくるのか、もしくはもともとある団体に別の団体を組み込んでつくる組織なのか、そこらへんが分からないので、教えてほしいと思います。</p>
事務局 (安全・安心担当課長)	<p>答申後の取り組みでもお話しさせていただいたように、震災時の防犯・防火体制の必要性について、防災会やその他の集まりでお話しさせていただければと思います。</p> <p>また、答申後、どのように進んでいくかですが、地域防災計画の中にも答申の内容を盛り込み、災害時防犯・防火に取り組む体制を計画に入れることで、区内の団体に働きかけをおこなっていかうと考えておりますので、どうかよろしく願いいたします。</p> <p>「地域防災計画素案 (案)」…資料5  (内容については資料参照)</p>

事務局（危機管理室長）	<p>資料4の1ページをお開き下さい。「はじめに」というところの2段落目ですが、東京湾北部を震源とするとありますが、最後の方に「練馬区における最大震度は6強」となっておりますが、正確には、「練馬区における最大震度は6弱、一部6強」です。現在の表記ですと練馬区の大部分が6強に見えてしまいますので、表現を「練馬区における震度は6弱、一部6強と想定されています」の表現に訂正させていただきます。</p>
会長	<p>他にご意見はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、資料4にあります答申の文案をもとに、本日ご意見をいただいた内容につきまして若干の修正をさせていただき、後日練馬区長に対し答申させていただきます。</p> <p>審議事項について終了します。</p> <p>それでは、次に報告事項に移りたいと思います。報告事項については進行も事務局にお任せいたします。よろしくお願いたします。</p>
事務局（安全・安心担当課長）	<p>それでは、報告事項についていくつか資料を用意させていただきましたので、順次ご説明させていただきます。</p> <p>「ねりま区報12月1日号の掲載内容について」…資料6  「地域防犯防火連携組織」設置状況について」…資料7  「暴力団排除条例制定について」…資料8  「安全・安心情報マップの閲覧方法の変更について」…資料9  （内容については資料参照）</p> <p>ここでただ今入った情報を報告します。北朝鮮がミサイルを9時49分に発射をしたようです。9時58分には北朝鮮西岸200km、10時2分には沖縄上空を通過し、10時5分ころにはフィリピン東300kmの太平洋上に落ちたという情報が入っています。ニュースなどで詳しい情報は報道されると思いますが、安全・安心協議会ということもあり、ご報告させていただきました。</p>
会長	<p>ただ今をもちまして、審議事項と報告事項が終了しました。その他なにかございませんでしょうか。</p> <p>まだ時間もありますし、練馬区内の3警察署、3消防署もご出席いただいているので、今回、練馬署を指名させていただきます。</p>

委員（警察署）

まして、何か注意する事や事例の報告をお願いいたします。

日頃から地域の防犯にご協力いただき有難うございます。本日は振り込め詐欺についてご説明させていただきます。

振り込め詐欺について、被害状況は改善されていません。全国に102警察署がありますが、12月10日現在で、警視庁全体で2,045件（前年比+350件）、被害額71億円（前年比+32億円）という状況です。

最近の傾向としては、1件の被害額が大きくなっています。1,000万や500万の被害が多発しています。

2つ目の傾向としては、以前は被害者にATMを操作させて振り込ませる詐欺が多かったのですが、最近は実際に犯罪者が自宅にお金を取りに来る事案が増えています。練馬区福祉課を名乗り、「医療費の還付金があります」と言ってくる事案や、息子や孫を名乗り「会社のお金を使い込んだ」といった事案も起きています。

また、最近は昔と違い、夜の9時や10時に電話をかけてくる事案が増えています。その時はいったん電話を切り、翌日再度犯人が電話をかけてくるようです。

今、警察として、被害防止のために呼びかけているのは、2つあります。1つ目は、金融機関にお願いをして、100万円以上の金額を下ろす場合は、必ず行員が声をかけてもらうようにすることです。声の掛け方も、「振り込め詐欺ではありませんか？」では無く、「息子さんから電話がありませんでしたか？医療費の還付金の電話がありませんでしたか？」と聞いてもらうようにお願いしています。そして、何かあれば110番通報してもらうよう依頼しております。3警察署に振り込め詐欺ホットラインを設け、対応しております。

2つ目は、練馬区の安全・安心担当課と3警察署が協力し合い、広報・啓発に力を入れております。また、防犯協会や母の会、その他団体とのキャンペーンなどによる啓蒙活動に力を入れております。

こちらにいらっしゃる方々は安全・安心に人一倍関心のある方々だと思いますので、各団体・地域の隅々まで振り込め詐欺の情報を伝えていただければと思います。よろしく願いいたします。

委員	振り込め詐欺の検挙率はどれくらいでしょうか。
委員（警察署）	全体でいうと、半分も検挙はできておりません。
委員	<p>振り込め詐欺対策は、不審に思わない人をどうするのが大事です。現在、全国には3,100万人の65歳以上の高齢者がおり、305万人の認知症患者がおります。高齢者の10人に一人が認知症です。練馬区も高齢化が進んでおり、20%が65歳以上です。認知症の方々は的確な判断ができないということです。</p> <p>したがって、振り込め詐欺の根本問題は認知症対策だと考えます。その点も考え、区としても十分に対策を取っていただきたいと考えます。</p>
事務局（安全・安心担当課長）	<p>認知症の方が被害に遭われることは十分に考えられますし、様々な対策を取っていく必要があると考えます。状況によっては後見などの制度もありますが、具体的にどうやっていくかは決まっていないため、各関係課と協議し、必要な対策を取っていきたいと考えております。</p>
副会長	<p>振り込め詐欺の犯人は被害者を暗示に掛けるように電話をかけてきます。どのように人の心理が操作されるのか、心理学の面から振り込め詐欺を分析したら良いと考えます。</p>
委員	<p>こういった問題や防災についても、専門の学識経験者がメンバーに入っている上層の委員会を別に作るべきと思います。</p>
事務局（安全・安心担当課長）	<p>様々な問題について、専門的に話し合っていくことは必要と考えております。会をもう一つというお話がありましたが、今後検討していきます。</p>
会長	<p>次に練馬消防署副署長お願いいたします。</p>
委員（消防署）	<p>お忙しい年末にお集まりいただき、このような会議を開いていただき有り難く思います。</p> <p>まず1点目ですが、救急車の出動が多くなっております。急に寒くなったことも一つの原因と思われれます。資料6の区報に「#7119」と書いてありますが、救急車を呼ぶべきかどうか迷った時にかける番号です。本当に必要なときに救急車を使</p>

	<p>いたいと考えておりますので、周知のほどのご協力をお願いいたします。</p> <p>2点目が震災対策です。震災時にけがをしないために、家具の転倒・落下防止のキャンペーンをしております。家具が倒れたり、落ちてきたりしないように、金具をつけるようお願いしております。先週、太平洋側でM7.3の地震が発生しました。練馬区は震度3でしたが、今後大きな地震がくることも予想されております。是非とも、家具の転倒・落下防止を含めた防災力を高めていただき、応急救護や初期消火の訓練をお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>本年も残り少なくなってきましたが、地域のために皆様に支援・ご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、本日の協議会をこれで終了したいと思います。最後に両副会長からごあいさつをいただきたいと思います。</p> <p>まず増島副会長、お願いします。</p>
<p>副会長</p>	<p>本日は練馬区安全・安心協議会にご出席いただき、審議事項について熱心にご審議いただき有難うございました。今日、心に残ったのは震災後一番大事なのは人命救助という点です。人命救助をするとすると、いろんな問題がございます。その点で大事なのが、地域での連携が大事と考えます。絆が深ければ深いほど、死傷者が減ると考えます。今後、皆さんと協力して、安全で安心な練馬区を作っていきたいと考えます。</p> <p>これからもよろしくをお願いいたします。本日は有難うございました。</p>
<p>会長</p>	<p>次に櫻井副会長、お願いいたします。</p>
<p>副会長</p>	<p>本日はご多忙の中、ご出席いただき有難うございました。長時間にわたる審議にご協力いただき有難うございました。今後もお協力をお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、これで本日の協議会を終了させていただきたいと思っております。委員の皆様ご協力いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>～ 閉会 ～</p>